



Title	阪大法学 71巻 2号 既刊目次/奥付
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2021, 71(2)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/87366
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

既 刊 目 次

第七一巻 第一号 (通巻第三三二号)

論 説

訴因の特定における「他の犯罪事実との区別可能性」の

松田 岳士

意義について (三・完)……………

中国における法律扶助条例下の民事法律扶助の展開に

坂口 一成

関する一考察 (一)

——当局はなぜ補充してきたのか?……………

アメリカ公民権法におけるセクシュアル・ハラスメントの

松岡 千紘

男性被害者と性差別概念 (二・完)

——具体的個人と「性別」の関係に関する一考察——……………

司法の法律および憲法への二重拘束と憲法適合的解釈 (一)

原島 啓之

——ドイツ連邦通常裁判所の民事裁判を手掛かりとして……………

法適合組合と「使用者」概念 (一)……………

ドイツ法における犯罪収益の拡大没収及び

松井 有美

拡大独立没収 (二)……………

久保英二郎

判例研究

エンリカ・レクシエ号事件

——国連海洋法条約附属書Ⅶ仲裁裁判所、二〇二〇年五月二二日仲裁判断——……………

和仁健太郎

翻 訳

三者間相殺の合意 (一)

——相殺の相互性要件に関する理解 (誤解)……………ラルフ・ブルーベーカー

藤本 利一 / 訳

中華人民共和国刑法改正法 (一一)

——刑法修正案 (十)……………坂口 一成 / 訳

